



2023年3月15日

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598106
アウディコミュニケーション センター

Audi Sport customer racing 2023 体制発表

- SUPER GT、スーパー耐久、TCR ジャパンに参戦する4チーム4台をサポート

アウディ ジャパン（本社：東京都品川区：ブランド ディレクター マティアス シェーパース）は、2023年度のSUPER GT、スーパー耐久、TCR ジャパンに参戦するAudi Sport customer racing 4チーム4台の体制を発表。アウディのレーシングモデルで参戦するチームを、年間を通じレースウィークのサーキットにて、部品供給のサポートを致します。

Audi Sport 2022 の振り返り

昨年2022年、Audi Sport のファクトリーモータースポーツに関するハイライトのひとつは、2026年からのFormula1世界選手権への参戦発表でした。電動化が加速するFormula1は、2026年以降に適用される新しいレギュレーションで、電動化比率が50%に引き上げられ、パワーユニットの開発コストを抑え、サステナブルな合成燃料の使用が定められます。このようにFormula1が持続可能なレースシリーズになることから、アウディはFormula1への参戦を決定しました。アウディは、このプロジェクトの戦略的パートナーに、長い伝統を誇るスイスのレーシングチームザウバーを選択、アウディがそのパワーユニットを開発・供給します。Formula1への参戦はブランドグローバルコミュニケーションプラットフォームとしての活用だけでなく、市販モデル開発に刺激をもたらす効果も期待しています。

またAudi RS Q e-tronは、2年目となる2023年1月のダカールラリー参戦に向けて、ボディは完全に新しくなりました。エアロダイナミクスが大幅に強化され、これにより重心が下がるなど、大幅な改良が施され、電動ドライブトレインの効率もさらに向上。その結果、ラリーのプロローグを含む15日間のイベントで、合計14回の表彰台を獲得しました。但し、総合ランキングで7回上位3位以内に入りながらも、度重なるパンクに加え、さまざまなトラブル、アクシデントにより2台がリタイア。残った1台の最終的な総合順位は14位。Audi Sportは2024年に再挑戦する意欲を表明しています。

一方、グローバルなAudi Sport customer racing活動では、過去最高の年間76タイトルを獲得しました。TCR、GT4、GT2、GT3の各カテゴリーの年間合計806レースに参戦し、3つの24時間レースを含む合計290回の優勝、勝利率36%を達成しました。年間累計表彰台獲得は651回に達します。

アウディ ジャパン、Audi Sport customer racing 2023 体制

今年度アウディ ジャパンは、Audi Sport customer racing プログラムにより、SUPER GT GT300クラスにAudi R8 LMSで参戦する1チーム1台、スーパー耐久シリーズST-ZクラスにAudi R8 LMS GT4で参戦する2チーム2台、TCR ジャパンシリーズにAudi RS 3 LMSで参戦する1チーム1台の合計4チーム4台のカスタマーチームをサポートします。また今年度アウディ ジャパンは、初めてフォルクスワーゲングループ内ブランドCUPRA（クプラ）のCUPRA Leon Competicion 1台の部品供給もサポートします。

SUPER GT (GT300 : GT3)

Audi R8 LMSは、Audi Sport customer racing のラインアップにおいて、最高峰に位置するモデルです。中でも、SUPER GTのGT300に参戦するAudi R8 LMS GT3は、10年以上にわたり、SUPER GTを

はじめとする様々な国際的な GT レースに出場して、数多くの素晴らしい結果を収めてきました。今年度参戦するマシンは、第2世代の Audi R8 LMS GT3 evo II です。これまで GT500 やスーパーフォーミュラで活躍してきた Team LeMans が、今年度新たに DOBOT Audi R8 LMS により、A ドライバー：片山 義章、B ドライバー：ロベルト メリ ムンタン、C ドライバー：神 晴也の新体制で SUPER GT GT300 クラスに参戦します。

スーパー耐久 (ST-Z : GT4)

ST-Z クラスは、GT3 と TCR のあいだを埋める GT4 マシンによって争われます。Audi R8 LMS GT4 は、市販モデル Audi R8 Coupé と 60% 以上の構成部品を共有しており、速さはもちろん安全性、耐久性、整備性が高く、コストパフォーマンスに優れています。今シーズンの ST-Z クラスには、新たにスーパー耐久での経験も豊富で好成績を収めてきた Techno First と、かつて Audi R8 LMS で SUPER GT GT300 クラスに 10 年連続参戦、3 回の優勝を誇る Audi Team Hitotsuyama が昨年に引き続き、Audi R8 LMS GT4 で参戦します。

TCR ジャパン (TCR)

TCR シリーズは、4 ドアまたは 5 ドアで、2 リッター以下のターボエンジンを搭載した前輪駆動モデルによるレースです。2023 年は国内で 5 戦が予定されています。Audi RS 3 LMS で参戦するのは、昨年シリーズチャンピオンをはじめ、2 年連続 4 つの賞のすべてを獲得したバースレーシングプロジェクト (BRP)。BRP は昨年のシリーズチャンピオンを獲得した、フォルクスワーゲングループ内ブランド CUPRA の Leon Competicion でも参戦、アウディ ジャパンが部品供給します。

アウディ ジャパンは 2016 年より、Audi Sport customer racing パーツトレーラーを全国のサーキットに配備して、レースに参戦するカスタマーチームをサポートしています。今年も専用のトレーラーにボディ、トランスミッション、エンジン等、レース車検に適合した約 3,400 アイテム、約 11,300 点の部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できるように体制を整えて、SUPER GT、スーパー耐久、および TCR ジャパンに参戦するチームと共にサーキットを転戦します。

また、Audi Sport プログラムの一環として、High Performance Driver Training や女性ドライバー専用の運転トレーニングプログラム Audi women's driving experience など、数々のプログラムを継続実施いたします。こうした様々な Audi Sport の活動や、RS モデルを通じて、アウディならびに Audi Sport の認知の向上、イメージの強化を進めてまいります。

Audi Sport customer racing team 2023 参戦体制 (3 月 15 日現在 : 敬称略)

SUPER GT (GT300 : GT3)

#6 / Team LeMans / DOBOT Audi R8 LMS

A : 片山 義章、B : ロベルト メリ ムンタン、C : 神 晴也

スーパー耐久 (ST-Z : GT4)

#21 / Audi Team Hitotsuyama / ベンチャー投資のファンディーノ Audi R8 LMS GT4

A : 山脇 大輔、B : 神 晴也、C : ショーン・ウォーキンショー、D : 阿野 雄紀、E : 高木 真一

#34 / TECHNO FIRST / SUN'S TECHNO Audi R8 LMS GT4

A : 加納 政樹、B : 大草 りき、C : 安田 裕信

TCR ジャパン (TCR)

#17 / バースレーシングプロジェクト(BRP) / BRP Audi Mie RS 3 LMS

鈴木 建自